

指定管理者に係る令和4年度事業報告書及び令和5年度事業計画書について (大宮第二公園・第三公園)

指定管理者：大宮第二公園及び第三公園マネジメントネットワーク（令和2年度～令和6年度）

1 令和4年度事業報告書の概要

(1) 管理業務の実施状況

- ア 施設、設備の保守点検及び修繕や樹木等の園地管理を行った。
- イ 公園ギャラリーで緑や花に関する展示等を実施した。
- ウ 緑の相談会やウメの魅力アップ事業を行った。
- エ 「ヨガ教室」や「スポーツフェスタ」などの各種イベントを実施した。

(2) 施設の利用状況（過去5年間）

施設名	H30	R1	R2	R3	R4
テニスコート	121,680人	120,866人	90,225人	104,376人	112,300人
軟式野球場	12,607人	10,599人	7,505人	8,955人	8,641人
茶室	202人	320人	188人	290人	306人
集会室	4,100人	4,722人	1,046人	745人	1,143人

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止による休止期間

テニスコート・軟式野球場：令和2年4月8日～6月15日

茶室・集会室：令和2年4月8日～6月21日、

令和2年12月24日～令和3年3月31日

(3) 収支状況

(単位：千円)

項目	決算額 a	予算額 b	決算額と予算額の比較		備考
			差額 c=a-b	差額の発生理由	
指定管理料	76,200	76,200	0		
利用料金収入	21,581	22,323	△742		
その他収入	14,396	19,228	△4,832	新型コロナウイルス感染症拡大によるイベント参加者数の減	
収入合計	112,177	117,751	△5,574		
人件費	35,355	34,407	948	業務補助職員人件費の増による増	
事業費	92,191	83,344	8,847	修繕費・手数料の増による増	
支出合計	127,546	117,751	9,795		
収支差額	△15,369	0	△15,369		

[参考] 指定期間における収支決算額の推移 (単位：千円)

項目	令和2年度	令和3年度
収入	109,069	106,644
支出	111,056	116,919
収支差額	△1,987	△10,275

2 令和5年度事業計画書の概要

(1) 基本的な考え方

- ア 見沼の自然と風景を継承し、さらなる緑の魅力をアップする。
- イ 健康づくり・スポーツの拠点としての事業を展開する。
- ウ 公園の有効活用と活性化を図る。
- エ 安全・安心・利便性の向上、管理運営の高度化、情報提供の充実を図る。

(2) 事業計画

- ア 公園施設の維持管理業務
- イ 効率的・効果的な広報
- ウ すべての人が快適に利用できる休憩スポット等の整備
- エ 梅・花菖蒲・アジサイ等の整備による公園の賑わいの創出
- オ あらゆる世代を対象とした各種スポーツ大会、新たなスポーツの導入等
- カ ギャラリー棟の休憩機能向上や茶室での体験イベントによる施設の活性化

(3) 収支予算書

(単位：千円、%)

項目	当年度予算額 a	前年度予算額 b	増減額 c=a-b	増減率(%) c/b*100	備考
指定管理料	79,537	76,200	3,337	4.4	
利用料金収入	22,582	22,323	259	1.2	
その他収入	18,454	19,228	△774	△4.0	
収入合計	120,573	117,751	2,822	2.4	
人件費	34,260	34,407	△147	△0.4	
事業費	86,313	83,344	2,969	3.6	
支出合計	120,573	117,751	2,822	2.4	
収支差額	0	0	0		

(4) 執行体制【10名】

総括責任者(所長) (1)

- 公園管理担当(2) 〈各種事業運営、企画立案、利用許可、行為許可、利用調整、会計事務、利用受付、窓口業務〉
- 園地管理担当(5) 〈園地管理業務、植栽管理、運動施設の整備、巡視、緑の相談業務〉
- スポーツ関連事業担当(2) 〈サッカー教室・各種大会等の実施〉

(参 考)

○公園の概要

見沼田圃の北西に位置する、芝川や見沼代用水によってつくられる田園風景や生き物を育む豊かな自然が残る公園。(供用面積33.2ha)

- 開設年月日 第二公園 昭和55年3月31日
- 第三公園 平成13年1月20日